令和6年第3回那珂川町議会臨時会

議 事 日 程 (第1号)

令和6年5月8日(水曜日) 午前10時開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 承認第1号 那珂川町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
(町長提出)
- 日程第 4 承認第2号 那珂川町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
(町長提出)
- 日程第 5 承認第3号 那珂川町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
(町長提出)
- 日程第 6 承認第4号 那珂川町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
(町長提出)
- 日程第 7 承認第5号 那珂川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
(町長提出)
- 日程第 8 議案第1号 那珂川町監査委員の選任同意について (町長提出)
- 日程第 9 議案第2号 令和6年度那珂川町一般会計補正予算(第1号)の議決について
(町長提出)
- 日程第10 常任委員の選任
- 日程第11 議会運営委員の選任

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 承認第 1 号 那珂川町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
(町長提出)
- 日程第 4 承認第 2 号 那珂川町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
(町長提出)
- 日程第 5 承認第 3 号 那珂川町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
(町長提出)
- 日程第 6 承認第 4 号 那珂川町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
(町長提出)
- 日程第 7 承認第 5 号 那珂川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
(町長提出)
- 日程第 8 議案第 1 号 那珂川町監査委員の選任同意について (町長提出)
- 日程第 9 議案第 2 号 令和 6 年度那珂川町一般会計補正予算 (第 1 号) の議決について
(町長提出)
- 日程第 10 常任委員の選任
- 日程第 11 議会運営委員の選任
- 追加日程第 1 議長の辞職について
- 追加日程第 2 議長の選挙
- 追加日程第 3 副議長の辞職について
- 追加日程第 4 副議長の選挙
- 追加日程第 5 議席の一部変更
- 追加日程第 6 議会広報特別委員の辞任について
- 追加日程第 7 議会広報特別委員の選任

- 追加日程第 8 南那須地区広域行政事務組合議会議員の選出
 追加日程第 9 総務産業常任委員会の閉会中の継続調査について
 追加日程第 10 教育民生常任委員会の閉会中の継続調査について
 追加日程第 11 議会運営委員会の閉会中の継続調査について
 追加日程第 12 議会広報特別委員会の閉会中の継続調査について

出席議員（13名）

1 番	神 場 圭 司	2 番	矢 後 紀 夫
3 番	高 野 泉	4 番	福 田 浩 二
5 番	大 金 清	6 番	川 俣 義 雅
7 番	小 川 正 典	8 番	鈴 木 繁
9 番	益 子 明 美	10 番	大 金 市 美
11 番	川 上 要 一	12 番	小 川 洋 一
13 番	益 子 純 恵		

欠席議員（なし）

地方自治法第 121 条により説明のため出席した者の職氏名

町 長	福 島 泰 夫	副 町 長	小 松 重 隆
教 育 長	吉 成 伸 也	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	齋 藤 昌 代
総 務 課 長	笠 井 真 一	企 画 財 政 課 長	谷 田 克 彦
税 務 課 長	田 角 章	住 民 課 長	金 子 洋 子
生 活 環 境 課 長	杉 本 篤	健 康 福 祉 課 長	益 子 利 枝
子 育 て 支 援 課 長	藤 浪 京 子	建 設 課 長	田 邊 康 行
産 業 振 興 課 長	熊 田 則 昭	上 下 水 道 課 長	加 藤 博 行
農 業 委 員 会 事 務 局 長	星 善 浩	学 校 教 育 課 長	加 藤 啓 子
生 涯 学 習 課 長	星 学		

職務のため議場に参加した者の職氏名

事務局長 横山和則 書記 仲野谷智子
書記 奈良大輔

開会 午前10時00分

◎開会の宣告

○議長（益子純恵） ただいまの出席議員は13名であります。

定足数に達しておりますので、ただいまから令和6年第3回那珂川町議会臨時会を開会いたします。

◎開議の宣告

○議長（益子純恵） 直ちに本日の会議を開きます。

◎議事日程の報告

○議長（益子純恵） 本日の議事日程につきましては、お手元に配付したとおりでありますのでご覧願います。

◎会議録署名議員の指名

○議長（益子純恵） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、3番、高野 泉議員及び4番、福田 浩二議員を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（益子純恵） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日としたいと思いますが、これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子純恵） 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

◎承認第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（益子純恵） 日程第3、承認第1号 那珂川町税条例の一部を改正する条例の専決処分
の承認についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 福島泰夫登壇〕

○町長（福島泰夫） 皆さん、改めましておはようございます。

本日はお忙しい中、令和6年第3回那珂川町議会臨時会にご出席をいただきまして、誠に
ありがとうございます。

昨年の5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されまして、ちょうど1年が経
過をいたしました。今年のゴールデンウィークは、先ほど議長もおっしゃいましたように前
半後半に分かれた大型連休でございまして、気温も非常に高く、人の出もかなりあった、こ
のように思います。そして、花の風まつりにつきましても、新型コロナ以前に近づきつつあ
るようなぎわいであったと思います。

さて、今回の臨時会は条例改正の承認5件、人事案件及び補正予算の議案2件、計7議案
を提出しております。よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

それでは、ただいま上程されました承認第1号 那珂川町税条例の一部を改正する条例の
専決処分の承認について、提案理由の説明を申し上げます。

地方税法等の一部を改正する法律等が令和6年3月30日に公布され、原則として令和6年
4月1日に施行されました。これに伴いまして、那珂川町税条例についても所要の改正を行
うため、令和6年3月30日付で、地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分を行
いましたので、同条第3項の規定により議会にご報告申し上げ、承認を求めるものであります。

内容の詳細につきましては担当課長から説明させますので、ご審議の上、承認賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明といたします。

○議長（益子純恵） 税務課長。

○税務課長（田角 章） 補足説明を申し上げます。

議案書の最後に添付してあります参考資料 1、那珂川町税条例の一部を改正する条例の概要により説明いたしますので、ご覧ください。

1 の改正の理由であります。地方税法等の一部を改正する法律等が令和 6 年 3 月 30 日に公布され、一部を除き令和 6 年 4 月 1 日に施行されました。これに伴い、那珂川町税条例の一部について所要の改正を行うものであります。

次に、3 の改正の内容について説明いたします。

第 51 条、第 71 条及び第 139 条の 3 は、それぞれ町民税、固定資産税、特別土地保有税の減免規定についてで、職権による減免を可能とする規定の追加により改正するものです。

附則第 7 条の 5 から附則第 7 条の 8 は、地方税法の特別税額控除の規定の新設に伴い、追加により改正するものです。

附則第 8 条は、特別税額控除に係る法律改正に合わせ、改正するものです。

附則第 10 条の 2 は、法規定の新設に合わせて、再生可能エネルギー発電設備等に係るわがまち特例の割合について、規定の新設により改正するものです。

附則第 10 条の 3 は、認定長期優良住宅に対する固定資産税の減免規定の適用について、規定の新設により改正するものです。

附則第 11 条から附則第 13 条は、固定資産税の特例期間の延長に伴う年度を改正するものです。

附則第 15 条は、特別土地保有税の課税の特例期間の延長に伴う年度を改正するものです。

附則第 16 条の 3 から附則第 20 条の 3 は、特別税額控除に係る法律改正に合わせ改正するものです。

以上で、改正内容について説明を終わります。

施行期日は令和 6 年 4 月 1 日です。

なお、参考資料 2 として新旧対照表を添付いたしました。

以上で補足説明を終わります。

○議長（益子純恵） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○議長（益子純恵） 質疑はないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論は、先に本案に対する反対討論を許します。

討論はありませんか。

[発言する人なし]

○議長（益子純恵） 討論はないようですので、討論は終わります。

採決を行います。

承認第1号 那珂川町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認については、原案のとおり承認することに異議ありませんか。

[「異議なし」と言う人あり]

○議長（益子純恵） 異議なしと認めます。

よって、承認第1号は、原案のとおり承認されました。

◎承認第2号～承認第5号の一括上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（益子純恵） 日程第4、承認第2号 那珂川町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について、日程第5、承認第3号 那珂川町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について、日程第6、承認第4号 那珂川町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について、日程第7、承認第5号 那珂川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について、以上4議案は関連がありますので、一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 福島泰夫登壇〕

○町長（福島泰夫） ただいま上程されました承認第2号 那珂川町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について、承認第3号 那珂川町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について、承認第4号 那珂川町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について並びに承認第5号 那珂川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の改正は、指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準、省令の一部が改正されたことに伴い、関係各条例において所要の改正を行うため、令和6年3月30日付で、地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分を行いましたので、同条第3項の規定により議会にご報告申し上げ、承認を求めるものであります。

内容の詳細につきましては担当課長から説明させますので、ご審議の上、承認賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明といたします。

○議長（益子純恵） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（益子利枝） 補足説明いたします。

承認第5号に添付しております参考資料によりご説明いたします。

承認第2号から承認第5号共通参考資料をご覧ください。

初めに、今回改正した4つの条例に共通する改正として、1、管理者の兼務範囲の明確化は、介護サービス事務を効率的に運営するため、管理者が兼務できる事務所の範囲を明確化するものです。2、内容及び手続の説明及び同意は、介護サービス提供開始に際し、電磁的媒体を使用し同意を得ることを規定するものです。3、身体的拘束等の適正化の推進は、利用者の生命または身体を保護するため緊急や、やむを得ない場合を除き身体的拘束を行ってはならないこと、やむを得ず身体的拘束を行う場合の記録、適正化の措置として委員会の設置、指針の整備、研修の実施を義務づけるものです。4、書面掲示規制の見直しは、事務所内で書面掲示を求めている運営規定等について、ウェブサイトへの掲載を義務づけるものであります。5、介護現場の生産性の向上は、利用者の安全並びにサービスの質の確保等の検

討のため、委員会の設置を義務づけるものであります。

2ページをご覧ください。

6、協力医療機関との連携体制の構築は、利用者の病状の急変に備え、相談体制を常時確保し急変が生じた場合の対応について、協力医療機関との連携を構築するものであります。

7、新興感染症発生時の対応を行う医療機関との連携は、新たな感染症が発生した場合の対応について、感染者の診療を迅速に対応できるような体制を構築するため、第二種協定指定医療機関との協議を義務づけることであります。8、会議におけるテレビ電話装置等の活用は、委員会等の会議を開催するに当たり、テレビ電話等を活用することができること。9、指定居宅サービス事業者等との連携によるモニタリングは、介護サービスの提供について確認するモニタリングは、テレビ電話等を活用し行うことができることであります。10、事業者の人員基準に係る研修は、事業者の管理者、代表者、介護支援専門員等の基準について規定しております。

以下の説明では、これらの共通する改正については省略し、そのほかの主な改正点についての説明とさせていただきます。

4ページ、承認第2号参考資料をご覧ください。

那珂川町指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正ですが、3、改正の内容をご覧ください。

目次から第4条までは、目次と総則の改正です。

4ページ中段5条から6ページ上段第44条第2項までは、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の改正ですが、用語の詳細な定義や訪問介護員やオペレーターの人員基準の追加、文言の整理、それ以外は共通する改正となっております。

6ページ第47条第1項から第60条第1項までは、夜間対応型訪問介護の改正ですが、介護の提供に当たる者の基準や、引用する条項の追加、それ以外は共通する改正となっております。

第61条から、7ページ下段第79条の3までは、地域密着型通所介護の改正ですが、事業所内の面積の定義や、同一の場所の条件、文言の整理、それ以外は共通する改正となっております。

7ページ下段第82条第1項から、8ページ下段第97条までは、療養通所介護の改正ですが、サービス提供に当たり、保健医療サービスや福祉サービスとの連携をすることや、利用者に関する記録や保存年数、文言の整理、それ以外は共通する改正となっております。

8 ページ下段第98条第1項から、9 ページ中段第118条第1項までは、認知症対応型通所介護の改正ですが、用語の詳細な定義やサービス提供に対する記録内容、文言の整理、それ以外は共通する改正となっております。

9 ページ中段第119条第1項から、10ページ中段第146条第1項までは、小規模多機能型居宅介護の改正ですが、用語の詳細な定義や、事業者の代表者の人員基準、引用する条項の変更、それ以外は共通する改正となっております。

10ページ中段第147条第1項から、11ページ上段第166条第1項までは、認知症対応型共同生活介護の改正、第167条第1項から第187条までは、地域密着型特定施設入居者生活介護の改正ですが、引用する条項の変更、文言の整理、それ以外は共通する改正となっております。

11ページ下段第188条から、13ページ上段第228条までは、地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護の改正ですが、介護支援専門員の責務や、サービス提供に対する記録の内容、文言の整理のほか、共通する改正となっております。

13ページ上段第229条から第241条までは、看護小規模多機能型居宅介護の改正ですが、サービスの方針や、文言の整理、それ以外は共通する改正となっております。

14ページ、承認第3号参考資料をご覧ください。

那珂川町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正ですが、3、改正の内容をご覧ください。

目次から15ページ上段第4条第4項までは、目次と総則の改正です。

15ページ上段第5条第1項から、16ページ下段第43条第1項第11号までは、介護予防認知症対応型通所介護の改正ですが、非常災害対策に関する計画の策定や避難訓練の実施、地域住民との連携、文言の整理、それ以外は共通する改正となっております。

16ページ下段第45条第6項の表から、17ページ下段第68条第1項第3号までは、介護予防小規模多機能型居宅介護の改正ですが、費用についての基準や記録の保存期間、引用する条項の変更、文言の整理、それ以外は共通する改正となっております。

17ページ下段第72条第4項から、18ページ中段第88条までは、介護予防認知症対応型共同生活介護の改正ですが、サービス費の算定に関する記録の保存期間、文言の整理、引用する条項の変更のほか、共通する改正となっております。

19ページ、承認第4号参考資料をご覧ください。

那珂川町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正ですが、3、改正の内容をご覧ください。

第5条及び第6条は、地域包括支援センターや事業者の人員基準が追加され、20ページ第7条第3項は、利用者に入院の必要が生じた場合の介護支援専門員の対応、13条第2項及び第3項は、実施地域以外の支援に要した交通費の受領、その他37条までは引用する条項の変更、文言の整理、それ以外は共通する改正であります。

22ページ、承認第5号参考資料をご覧ください。

那珂川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正ですが、3、改正の内容をご覧ください。

中段5条第2項は、事業者の員数の基準について、利用者の数が44または端数を増すごとに1とすること、第3項は、事業者が国民保健中央会が運用する情報処理システムを利用し、かつ事務員を配置している場合の員数の基準は、利用者の数が49またはその端数を増すごとに1とすること。

23ページ下段第16条第1項第20号の2は、介護支援専門員の居宅サービス計画の届出についての基準、その他第37条までは引用する条項の変更、文言の整理、それ以外は共通する改正であります。

また、各条例の附則は、施行期日と経過措置を規定するものです。

以上で、補足説明を終わります。

○議長（益子純恵） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑を行います。

なお、質疑に当たっては、議案名をお示しください。質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（益子純恵） 質疑はないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論は、先に本案に対する反対討論を許します。

なお、討論当たっては、反対する議案名をお示しください。討論はありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（益子純恵） 討論はないようですので、討論を終わります。

採決を行います。採決は1件ごとに行います。

承認第2号 那珂川町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認については、原案のとおり承認することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子純恵） 異議なしと認めます。

よって、承認第2号は、原案のとおり承認されました。

承認第3号 那珂川町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認については、原案のとおり承認することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子純恵） 異議なしと認めます。

よって、承認第3号は、原案のとおり承認されました。

承認第4号 那珂川町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認については、原案のとおり承認することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子純恵） 異議なしと認めます。

よって、承認第4号は、原案のとおり承認されました。

承認第5号 那珂川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認については、原案のとおり承認することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子純恵） 異議なしと認めます。

よって、承認第5号は、原案のとおり承認されました。

◎議長交代

○議長（益子純恵） ここで、一身上の都合により、議事の進行を副議長の小川正典議員にお

願いたします。

休憩いたします。

休憩 午前10時28分

再開 午前10時30分

〔副議長 議長席につく〕

◎日程の追加

○副議長（小川正典） 再開いたします。

益子純恵議員から、議長の辞職願が提出されました。

お諮りします。

議長の辞職についてを日程に追加し、追加日程第1として日程順序を変更し、直ちに議題とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○副議長（小川正典） 異議なしと認めます。

よって、議長の辞職についてを日程に追加し、追加日程第1として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定いたしました。

◎議長の辞職について

○副議長（小川正典） 追加日程第1、議長の辞職についてを議題とします。

地方自治法第117条の規定により、益子純恵議員の退場を求めます。

〔13番 益子純恵退場〕

○副議長（小川正典） 追加日程第1を配付します。

〔配付〕

○副議長（小川正典） お諮りします。

益子純恵議員の議長の辞職を許可することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○副議長（小川正典） 異議なしと認めます。

よって、益子純恵議員の議長の辞職を許可することに決定しました。

益子純恵議員の入場を許します。

〔13番 益子純恵入場〕

○副議長（小川正典） 益子純恵議員に申し上げます。

議長の辞職は、許可されました。

◎議長退任挨拶

○副議長（小川正典） ここで、益子純恵議員の発言を許します。

益子純恵議員。

〔13番 益子純恵登壇〕

○13番（益子純恵） ただいま発言の許可をいただきましたので、一言、議長辞任に当たりますのご挨拶を申し上げます。

この2年間、議員の皆様、執行部の皆様のご協力を頂きながら、議長という大役を務めることができました。振り返りますと、社会に大きな影響を及ぼしたコロナも少しずつ落ち着き、厚みを持たせた議会活動を行うことができました。

馬頭高校の存続を求める要望書を県教育長に提出し、当町にとって、いかに重要な学校であるか、その思いを直接訴えることができたものと思っております。また、馬頭高校生との意見交換会を、回を重ねテーマを設けることにより、より充実した意見交換となりました。

議会活動の一つの柱というべき議会改革特別委員会を立ち上げ、議員の皆様とともに、より活性化された議会を目指し、また次の議会を担うなり手についても、真剣に議論をする場を設けることができました。

これまでの長きにわたる議会活動が評価され、全国町村議会議長会においては、北海道芽室町議会、埼玉県寄居町と並び当町議会が特別表彰を受賞することもできました。

この2年間、私にとりまして非常の多くのことを学ばせていただきました。そして、たく

さんの方とのご縁を結ぶことができました。このように多くの活動ができたことは、ひとえに議員の皆様との議論の積み重ね、そして多大なるサポートをいただきました議会事務局の皆様、そして執行部の皆様のご協力のおかげだと思っております。

改めて、心からの感謝、御礼を申し上げまして、退任に当たりましての私のご挨拶とさせていただきます。

大変お世話になりました。ありがとうございました。（拍手）

◎日程の追加

○副議長（小川正典） ただいま、議長が欠けました。

お諮りします。

議長の選挙を日程に追加し、追加日程第2として日程の順序を変更し、直ちに議長の選挙を行うことに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○副議長（小川正典） 異議なしと認めます。

よって、議長の選挙を日程に追加し、追加日程第2として日程の順序を変更し、直ちに議長の選挙を行うことに決定しました。

追加日程第2を配付します。

〔配付〕

◎議長の選挙

○副議長（小川正典） 追加日程第2、議長の選挙を行います。

選挙は投票で行います。

議場を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

○副議長（小川正典） ただいまの出席議員は13名です。

次に、立会人を指名します。

会議規則第32条第2項の規定により、立会人に10番、大田市美議員及び11番、川上要一議員を指名します。

投票用紙を配ります。念のため申し上げます。投票は単記無記名です。

〔投票用紙配付〕

○副議長（小川正典） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔発言する人なし〕

○副議長（小川正典） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

○副議長（小川正典） 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。事務局長が議席番号と指名を呼び上げますので、順に投票願います。

〔事務局長点呼・投票〕

○副議長（小川正典） 投票漏れはありませんか。

〔発言する人なし〕

○副議長（小川正典） 投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。大田市美議員及び川上要一議員に、開票の立会いをお願いします。

〔書記開票〕

○副議長（小川正典） 選挙の結果を報告します。

投票総数 13 票

有効投票 13 票

無効投票 0 票です。

有効投票のうち、

益子明美議員 7 票

小川正典議員 6 票

以上のとおりでございます。

この選挙の法定得票数は3票であり、したがって、益子明美議員が議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

◎議長挨拶

○副議長（小川正典） ただいま議長に当選された益子明美議員が議場におられます。

会議規則第33条第2項の規定により当選の告知をします。

益子明美議員の発言を許します。

〔議長 益子明美登壇〕

○議長（益子明美） 一言ご挨拶を申し上げます。

ただいま議員の皆様方のご推挙をいただき、那珂川町議長という重責を担うことになりましたことは、身の引き締まる思いであります。心より感謝を申し上げます。

当町の抱える課題は、人口減少、高齢化によりさらに困難さを増しております。この厳しい状況下、二元代表制の一翼を担う議会としての役割と責務を全うするため尽力いたします。

また、町民の皆様への負託に応え、公正・公平で開かれた議会運営に努めてまいります。

議員各位並びに執行部の皆様のおなご一層のご支援とご協力をお願い申し上げまして、議長就任の挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。（拍手）

○副議長（小川正典） 私の職務は終了しましたので、議長と交代します。

ご協力ありがとうございました。

休憩します。

休憩 午前10時56分

再開 午前10時58分

○議長（益子明美） 再開します。

◎日程の追加

○議長（益子明美） 小川正典副議長から副議長の辞職願が提出されました。

お諮りします。

副議長の辞職についてを日程に追加し、追加日程第3として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、副議長の辞職についてを日程に追加し、追加日程第3として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

◎副議長の辞職について

○議長（益子明美） 追加日程第3、副議長の辞職についてを議題といたします。

地方自治法第117条の規定により、小川正典議員の退場を求めます。

〔7番 小川正典退場〕

○議長（益子明美） 追加日程第3を配付します。

〔配付〕

○議長（益子明美） お諮りします。

小川正典議員の副議長の辞職を許可することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、小川正典議員の副議長の辞職を許可することに決定いたしました。

小川正典議員の入場を許可します。

〔7番 小川正典入場〕

○議長（益子明美） 小川正典議員に申し上げます。

副議長の辞職は許可されました。

◎副議長退任挨拶

○議長（益子明美） ここで、小川正典議員の発言を許します。

〔7番 小川正典登壇〕

○7番（小川正典） 副議長辞職に対しまして、一言ご挨拶申し上げます。

2年間、至らずの歩兵でございましたけれども、先ほど議長が申し上げましたとおり、これから議会運営、議会改革等々進め、やはりなり手不足の解消を図っていかねばならないなという、これが私共、一番残された課題だろうと思っております。

2年後に選挙があるわけでございますけれども、また2年間いろんな形で馬頭高校との意見交換会、あるいは40歳代の意見交換会等々、若い方の意見を聞いてまいりました。やはりこの町が活性化するためには若い人の力が必要だと、こういうふうに認識をしております。

これからまた副議長が推挙されますけれども、ぜひ2年後の選挙に、選挙になるようにぜひ努力をされますよう祈念を申し上げまして、2年間大変お世話になりました。ありがとうございました。（拍手）

◎日程の追加

○議長（益子明美） ただいま副議長が欠けました。

お諮りします。

副議長の選挙を日程に追加し、追加日程第4として日程の順序を変更し、直ちに副議長の選挙を行うことに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、副議長の選挙を日程に追加し、追加日程第4として日程の順序を変更し、直ちに副議長の選挙を行うことに決定しました。

追加日程第4を配付します。

〔配付〕

◎副議長の選挙

○議長（益子明美） 追加日程第4、副議長の選挙を行います。

選挙は投票で行います。

議場を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

○議長（益子明美） ただいまの出席議員は13名です。

次に、立会人を指名します。

会議規則第32条第2項の規定によって、立会人に12番、小川洋一議員及び1番、神場圭司議員を指名します。

投票用紙を配ります。念のために申し上げます。投票は単記無記名です。

〔投票用紙配付〕

○議長（益子明美） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（益子明美） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

○議長（益子明美） 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、順に投票願います。

〔事務局長点呼・投票〕

○議長（益子明美） 投票漏れはありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（益子明美） 投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。小川洋一議員及び神場圭司議員に開票の立会いをお願いいたします。

〔書記開票〕

○議長（益子明美） 選挙の結果を報告します。

投票総数 13 票

有効投票 12 票

無効投票 1 票

有効投票のうち、

福田浩二議員 12 票

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は3票であります。

したがって、福田浩二議員が副議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

◎副議長挨拶

○議長（益子明美） ただいま副議長に当選された福田浩二議員が議場におられます。

会議規則第33条第2項の規定により当選の告知をします。

福田浩二議員の発言を許します。

〔副議長 福田浩二登壇〕

○副議長（福田浩二） 副議長に就任したことについて、一言挨拶をさせていただきます。

私は、議員間の連携を取り持ち、役場職員との連携、ひいては町民との連携を取り持ち、議長の補佐に専念できればと考えております。どうぞよろしく願いいたします。（拍手）

○議長（益子明美） ここで、休憩いたします。

再開は11時40分といたします。

休憩 午前11時21分

再開 午前11時40分

○議長（益子明美） 再開します。

◎日程の追加

○議長（益子明美） お諮りします。

議長及び副議長の選挙に伴い、議席の一部変更を日程に追加し、追加日程第5として日程

の順序を変更し、直ちに議席の一部変更を行うことに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、議席の一部変更を日程に追加し、追加日程第5として日程の順序を変更し、直ちに議席の一部変更を行うことに決定しました。

◎議席の一部変更

○議長（益子明美） 追加日程第5、議席の一部変更を行います。

休憩します。

休憩 午前11時40分

再開 午前11時45分

○議長（益子明美） 再開します。

議会規則第4条第3項の規定により、議席の一部変更を行います。

変更した議席は、お手元に配付しました議席表のとおりです。

ここで、議席の移動のため休憩いたします。

休憩 午前11時45分

再開 午前11時47分

○議長（益子明美） 再開します。

◎議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（益子明美） 日程第8、議案第1号 那珂川町監査委員の選任同意についてを議題とします。

地方自治法第117条の規定により、9番、鈴木 繁議員の退場を求めます。

〔9番 鈴木 繁退場〕

○議長（益子明美） 提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 福島泰夫登壇〕

○町長（福島泰夫） まず初めに、先ほどの正副議長の選挙によりまして、議長に益子明美議員、副議長に福田浩二議員が当選されました。およろこびを申し上げますとともに、適正かつ円滑な議会運営にお力を発揮されますよう、念願するものでございます。

また、本日まで2年間お務めになられ、その間全国議長会表彰など、多大なご功績を残されました益子純恵前議長、小川正典前副議長に改めて敬意と感謝の意を表したいと思っております。お疲れさまでした。

それでは、ただいま上程されました議案第1号 那珂川町監査委員の選任同意について、提案理由の説明を申し上げます。

先般、議員選任の福田浩二監査委員の辞職願を承認し、4月23日付をもって退職したことに伴い、後任の監査委員を選任するものであります。福田監査委員におかれましては、在任中、その職務に全力を傾注され、厚く感謝と敬意を表するところであります。

今回提案いたします議員選任の監査委員は、鈴木 繁議員であります。

鈴木議員は、ご承知のとおり、平成26年5月に那珂川町議会議員に就任され、令和2年5月から那珂川町議会議長や、令和4年5月からは南那須地区広域行政事務組合議会議長をお務めになられました。人格、識見ともに優れ、経験も豊富であることから、議員選任の監査委員として、適任者として提案するものであります。

つきましては、地方自治法第196条第1項の規定により、議会の同意を求めます。

よろしくご審議の上、同意いただけますようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○議長（益子明美） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○議長（益子明美） 質疑はないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論は、先に、本案に対する反対討論を許します。

討論はありませんか。

[発言する人なし]

○議長（益子明美） 討論はないようですので、討論を終わりにします。

採決を行います。

議案第1号 那珂川町監査委員の選任同意については、原案のとおりとし、決することに異議ありませんか。

[「異議なし」と言う人あり]

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

9番、鈴木 繁議員の入場を許します。

[9番 鈴木 繁入場]

○議長（益子明美） 鈴木 繁議員に申し上げます。

議案第1号は、原案のとおり可決されました。

◎議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（益子明美） 日程第9、議案第2号 令和6年度那珂川町一般会計補正予算（第1号）

の議決についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

[町長 福島泰夫登壇]

○町長（福島泰夫） ただいま上程されました、議案第2号 令和6年度那珂川町一般会計補正予算の議決について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正予算は、本年6月から実施される所得税・住民税に係る定額減税及び「低所得者支援及び定額減税を補足する給付」の算定に係る事務費用を計上するものであります。そ

の補正額は400万円であり、補正後の予算総額を89億400万円とするものであります。

なお、これらに要する財源は、国庫支出金、繰越金を充てることといたしました。

以上、一般会計補正予算について、その大要を申し上げましたが、内容の詳細につきましては担当課長から説明させますので、ご審議の上、議決賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（益子明美） 企画財政課長。

○企画財政課長（谷田克彦） 補足説明を申し上げます。

補正予算書、7ページをご覧ください。

歳入歳出補正予算事項別明細書により、歳入からご説明いたします。

15款国庫支出金、2項1目総務費国庫支出金の補正額は334万円の増で、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は低所得者支援及び定額減税補足給付金事業費等に係るものでございます。

20款繰越金、1項1目繰越金の補正額は66万円の増で、前年度繰越金であります。

8ページ、歳出に入ります。

2款総務費、1項1目一般管理費の補正額は66万円の増で、総務管理費は定額減税の実施に伴う給与システムの改修に係る委託料であります。

3項2目賦課徴収費の補正額は132万円の増で、課税事務費は定額減税の実施に伴う住民税システムの改修に係る委託料であります。

3款民生費、1項1目社会福祉総務費の補正額は202万円の増で、低所得者支援及び定額減税補足給付金事業費は、新たに令和6年度住民税均等割のみ課税となる世帯及び新たに令和6年度住民税均等割非課税となる世帯への給付に伴う給付金システムの改修に係る委託料、低所得者支援及び定額減税調整給付金事業費は、定額減税による減税額が所得税額・住民税額を上回っている場合に、その差額を給付する調整給付に伴う給付金システムの改修等に係る委託料及び需用費であります。

以上で補足説明を終わります。

○議長（益子明美） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

6番、川俣義雅議員。

○6番（川俣義雅） この国からの給付金なんですけれども、これは国のほうであらかじめ大

体予想して額を決めたのか、それとも町に問合せがあってそれに基づいて国のほうで金額を決めたのか、どちらなのでしょう。それが1点。

それから、支給対象、先ほど2通りというふうに聞きましたけれども、どちらが何人なのか、合計で何世帯か、金額全体としては幾ら給付することになるのか、お願いしたいと思います。

以上です。

○議長（益子明美） 企画財政課長。

○企画財政課長（谷田克彦） 質問にお答えいたします。

まず1点目の給付金の額等々でございますけれども、こちらにつきましては国の制度に基づいて、国で示している給付額を給付する予定でございます。

2点目、対象者数でございますけれども、低所得者支援及び定額減税補足給付金事業費につきましては、令和5年度からの比較で令和6年度に住民税が非課税となる世帯、また令和6年の住民税の均等割が非課税となるような世帯が対象でございます。

対象世帯数については、今回システムの改修委託料の補正でありますので、システムを入れまして計算して正確に対象者が出てくるということになりますので、現在正確な数字はつかんでございません。

なお、調整給付金事業費につきましても、やはりこのシステムを入れて計算してということになりますので、正確な対象者数については把握してございませんので、ご了解をお願いします。

以上です。

○議長（益子明美） 川俣義雅議員。

○6番（川俣義雅） このシステムに関しての委託料が、合計で354万円というふうになると思うんですけども、実際に、例えば住民税非課税の世帯に7万円給付ということになると思うんですけども、それらの人数が確定してからまた補正予算ということになるのでしょうか。

○議長（益子明美） 企画財政課長。

○企画財政課長（谷田克彦） 議員おっしゃられました7万円給付という事業につきましては、今回の事業ではございません。令和5年度の一般会計の補正第6号かと思うんですが、そちらで措置している事業になっておりますので、今回補正する事業ではございませんので、ご了解をお願いいたします。

○議長（益子明美） 川俣義雅議員。

○6番（川俣義雅） どれだけの世帯が対象になるかというのは、はっきりしていないということなんですけれども、確定するとその段階でまた新たな補正ということが組まれるんでしょうか、ということをお先ほど聞いたんですけれども、お答えになっていませんので、お答えいただきたいと思います。

○議長（益子明美） 企画財政課長。

○企画財政課長（谷田克彦） 議員おっしゃるとおりで、給付金の本体部分につきましてはシステムを入れて、その後算定をしてから別途補正予算を措置したいと考えてございます。以上です。

○議長（益子明美） ほかに質疑はございませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（益子明美） 質疑はないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論は、先に、本案に対する反対討論を許します。

討論はありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（益子明美） 討論はないようですので、討論を終わります。

採決を行います。

議案第2号 令和6年度那珂川町一般会計補正予算（第1号）の議決については、原案のとおり決することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

ここで、執行部には大変恐縮ですが、退席をしていただきたいと思います。

なお、町長等の出席について求めがあれば、これを許します。

ここで休憩いたします。

再開は13時30分といたします。

休憩 午後 零時02分

再開 午後 1時30分

○議長（益子明美） 再開します。

◎常任委員の選任

○議長（益子明美） 日程第10、常任委員の選任を行います。

常任委員は、委員会条例第3条第1項の規定により、任期が2年であり、任期満了となります。

常任委員の選任については、委員会条例第8条第4項の規定により、議長が会議に諮って指名することになっております。

休憩します。

休憩 午後 1時30分

再開 午後 1時32分

○議長（益子明美） 再開します。

お諮りいたします。

常任委員の選任については、委員会条例第8条第4項の規定によって、お手元に配りました名簿のとおり指名したいと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、常任委員は、お手元に配りました名簿のとおり選任することに決定しました。

ただいま各常任委員会が構成されましたが、正副委員長がともに決まっておりません。委員会条例第10条第1項の規定により、本日ただいま、総務産業、教育民生、各常任委員会を招集します。

各常任委員会は、正副委員長互選の上、報告願います。

各常任委員会の会場は、事務局長より連絡いたします。

休憩します。

○事務局長（横山和則） 各常任委員会の会場を申し上げます。

総務産業常任委員会は第2会議室、教育民生常任委員会は第3会議室であります。

よろしくお願いいたします。

休憩 午後 1時33分

再開 午後 1時44分

○議長（益子明美） 再開します。

休憩中に、各常任委員会が開催されて、正副委員長が決定した旨、報告がありましたので、結果を申し上げます。

総務産業常任委員会委員長 高野 泉 議員

副委員長 小川 正典 議員

教育民生常任委員会委員長 矢後 紀夫 議員

副委員長 大金 市美 議員

以上のとおりであります。

◎議会運営委員の選任

○議長（益子明美） 日程第11、議会運営委員の選任を行います。

議会運営委員は、委員会条例第5条第3項の規定により、任期が2年であり、任期満了となります。

議会運営委員の選任については、委員会条例第8条第4項の規定により、議長が会議に諮って指名することになっております。

休憩します。

休憩 午後 1時45分

再開 午後 1時48分

○議長（益子明美） 再開します。

お諮りいたします。

議会運営委員の選任については、委員会条例第8条第4項の規定によって、お手元に配りました名簿のとおり指名したいと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、議会運営委員は、お手元に配りました名簿のとおり選任することに決定しました。

ただいま、議会運営委員会が構成されましたが、正副委員長がともに決まっておられません。委員会条例第10条第1項の規定により、本日ただいま、議会運営委員会を会議室に招集します。

正副委員長互選の上、報告願います。

休憩します。

休憩 午後 1時49分

再開 午後 1時57分

○議長（益子明美） 再開します。

休憩中に、議会運営委員会が開催されて、正副委員長が決定した旨、報告がありましたので、その結果を申し上げます。

議会運営委員会委員長 川上 要一 議員

副委員長 大金 清 議員

以上のとおりであります。

◎日程の追加

○議長（益子明美） お諮りいたします。

議会広報特別委員会の全委員から、委員の辞任願が提出されています。議会広報特別委員の辞任についてを日程に追加し、追加日程第6として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、議会広報特別委員の辞任についてを日程に追加し、追加日程第6として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

◎議会広報特別委員の辞任について

○議長（益子明美） 追加日程第6、議会広報特別委員の辞任についてを議題とします。

追加日程第6を配付します。

〔配付〕

○議長（益子明美） お諮りいたします。

議会広報特別委員会の全委員の辞任を許可することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、全委員の辞任を許可することに決定しました。

◎日程の追加

○議長（益子明美） お諮りします。

ただいま議会広報特別委員が全員辞任となりましたので、議会広報特別委員の選任を日程に追加し、追加日程第7として日程の順序を変更し、直ちに議会広報特別委員の選任を行うことに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、議会広報特別委員の選任を日程に追加し、追加日程第7として日程の順序を変更

し、直ちに議会広報特別委員の選任を行うことに決定しました。

◎議会広報特別委員の選任

○議長（益子明美） 追加日程第7、議会広報特別委員の選任を行います。

議会広報特別委員の選任については、委員会条例第8条第4項の規定により、議長が会議に諮って指名することになっております。

休憩します。

休憩 午後 2時00分

再開 午後 2時02分

○議長（益子明美） 再開します。

お諮りします。

議会広報特別委員の選任については、委員会条例第8条第4項の規定によって、お手元に配りました名簿のとおり指名したいと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、議会広報特別委員は、お手元に配りました名簿のとおり選任することに決定しました。

ただいま、議会広報特別委員会が構成されましたが、正副委員長がともに決まっておりません。委員会条例第10条第1項の規定により、本日ただいま、議会広報特別委員会を会議室に招集します。

正副委員長互選の上、報告願います。

休憩します。

休憩 午後 2時03分

再開 午後 2時10分

○議長（益子明美） 再開します。

休憩中に、議会広報特別委員会が開催されて、正副委員長が決定した旨、報告がありましたので、結果を申し上げます。

議会広報特別委員会委員長 川俣 義雅 議員

副委員長 神場 圭司 議員

以上のとおりであります。

◎日程の追加

○議長（益子明美） お諮りします。

南那須地区広域行政事務組合議会の議員については、同組規約第6条第1項の規定により、当議会から6名を選出しておりますが、先例により、委員会の構成時に合わせて議員の選出を行っております。

南那須地区広域行政事務組合議会議員の選出を日程に追加し、追加日程第8として日程の順序を変更し、直ちに南那須地区広域行政事務組合議会議員の選出を行うことに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、南那須地区広域行政事務組合議会議員の選出を日程に追加し、追加日程第8として日程の順序を変更し、直ちに南那須地区広域行政事務組合議会議員の選出を行うことに決定しました。

追加日程第8を配付します。

〔配付〕

◎南那須地区広域行政事務組合議会議員の選出

○議長（益子明美） 追加日程第8、南那須地区広域行政事務組合議会議員の選出を行います。

本件は6名を選挙するものであります。

選挙は投票で行います。

議場を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

○議長（益子明美） ただいまの出席議員は13名です。

次に、立会人を指名します。

会議規則第32条第2項の規定によって、立会人に2番、矢後紀夫議員及び5番、大金 清議員を指名します。

投票用紙を配ります。念のため申し上げます。投票は単記無記名です。

〔投票用紙配付〕

○議長（益子明美） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（益子明美） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

○議長（益子明美） 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、順に投票願います。

〔事務局長点呼・投票〕

○議長（益子明美） 投票漏れはありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（益子明美） 投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。矢後紀夫議員及び大金 清議員に開票の立会いをお願いします。

〔書記開票〕

○議長（益子明美） 選挙の結果を報告します。

投票総数 13 票

有効投票 13 票

無効投票 0 票です。

有効投票のうち、

大金 清	議員	2	票
川俣 義雅	議員	2	票
小川 正典	議員	2	票
益子 純恵	議員	2	票
小川 洋一	議員	2	票
高野 泉	議員	2	票
福田 浩二	議員	1	票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は1票であります。

したがって、高野 泉議員、大金 清議員、川俣義雅議員、益子純恵議員、小川正典議員、小川洋一議員が南那須地区広域行政事務組合議会議員に選出されました。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（益子明美） ただいま南那須地区広域行政事務組合議会議員に当選された高野 泉議員、大金 清議員、川俣義雅議員、益子純恵議員、小川正典議員、小川洋一議員が議場におられますので、会議規則第33条第2項の規定により当選の告知をします。受諾されたものと認めます。

休憩します。

休憩 午後 2時29分

再開 午後 2時50分

○議長（益子明美） 再開します。

◎日程の追加

○議長（益子明美） お諮りします。

総務産業常任委員長から閉会中の継続調査の申出書が提出されています。

総務産業常任委員会の閉会中の継続調査についてを日程に追加し、追加日程第9として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、総務産業常任委員会の閉会中の継続調査についてを日程に追加し、追加日程第9として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

◎総務産業常任委員会の閉会中の継続調査

○議長（益子明美） 追加日程第9、総務産業常任委員会の閉会中の継続調査についてを議題とします。

総務産業常任委員長から、議会規則第75条の規定に基づき、配布しました申出書記載の事項について、閉会中の継続調査の申出がありました。

お諮りします。

委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

◎日程の追加

○議長（益子明美） お諮りします。

教育民生常任委員長から閉会中の継続調査の申出書が提出されています。

教育民生常任委員会の閉会中の継続調査についてを日程に追加し、追加日程第10として日程の順序を変更して、直ちに議題とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、教育民生常任委員会の閉会中の継続調査についてを日程に追加し、追加日程第10として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

◎教育民生常任委員会の閉会中の継続調査

○議長（益子明美） 追加日程第10、教育民生常任委員会の閉会中の継続調査についてを議題とします。

教育民生常任委員長から、議会規則第75条の規定に基づき、配布しました申出書記載の事項について、閉会中の継続調査の申出がありました。

お諮りいたします。

委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

◎日程の追加

○議長（益子明美） お諮りします。

議会運営委員長から閉会中の継続調査の申出書が提出されています。

議会運営委員会の閉会中の継続調査についてを日程に追加し、追加日程第11として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、議会運営委員会の閉会中の継続調査についてを日程に追加し、追加日程第11として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

◎議会運営委員会の閉会中の継続調査

○議長（益子明美） 追加日程第11、議会運営委員会の閉会中の継続調査についてを議題とします。

議会運営委員長から、議会規則第75条の規定に基づき、配布しました申出書記載の事項について、閉会中の継続調査の申出がありました。

お諮りします。

委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

◎日程の追加

○議長（益子明美） お諮りします。

議会広報特別委員長から閉会中の継続調査の申出書が提出されています。

議会広報特別委員会の閉会中の継続調査についてを日程に追加し、追加日程第12として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、議会広報特別委員会の閉会中の継続調査についてを日程に追加し、追加日程第12として日程の順序を変更し、直ちに議題とすることに決定しました。

◎議会広報特別委員会の閉会中の継続調査

○議長（益子明美） 追加日程第12、議会広報特別委員会の閉会中の継続調査についてを議題とします。

議会広報特別委員長から、議会規則第75条の規定に基づき、配布しました申出書記載の事項について、閉会中の継続調査の申出がありました。

お諮りします。

委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（益子明美） 異議なしと認めます。

よって、委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

◎閉会の宣告

○議長（益子明美） 以上で、本臨時会に付された事件は全て終了しました。

会議を閉じます。

これにて、令和6年第3回那珂川町議会臨時会を閉会します。

ご起立願います。礼。

ご苦労さまでした。

閉会 午後 2時55分